

水硬化土木シート 硬化テキメン

水と反応して
その形状のまま硬化する
土木用多目的シート！



硬化の メカニズム！

シート内部のグラスファイバークロスに含浸した水硬化性樹脂が雨や空気中の水分と反応して硬化し、FRP（ガラス繊維強化プラスチック）構造が形作られます。

硬化がもたらす メリット！

施工面に硬質な不透水層が形成され、長期にわたり風化侵食防止効果が発揮されます。また一般的な土木シートに比べ、曲がりにくく引っ張りに強いいため、小さな転石や小崩落を軽減する効果が期待できます。

標準規格

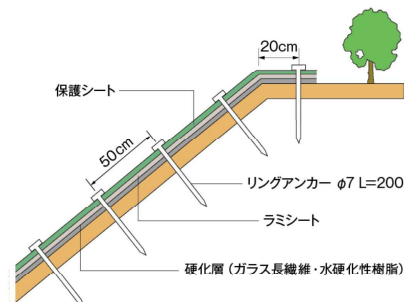
製品名	製品規格		原材料			色	備考
	幅	長さ	保護シート	硬化層	ラミシート		
硬化テキメン	1m	5m	ポリプロピレン ポリエステル	ガラス長繊維 水硬化性樹脂	ポリエチレン	ディープ グリーン	品質保持のため 乾燥剤（シリカゲル）を使用

施工手順（切土のり面での施工）

- ①施工面の雑草木・浮土砂・浮石などを除去し、シートが密着するように清掃する。
- ②のり肩部を20cm程度巻き込み、ラミシート（黒色）の面をのり面へ密着するように展開する。
- ③左右の重ね幅は5cm程度、上下の重ね幅は10cm程度とする。
- ④途中で切断して使用するときは、切断部を5cm程度内側に折り返してリングアンカーで固定するか、隣接するシートの上に重ねて切断部分が外に出ないように施工する。
- ⑤リングアンカーを所定の間隔・場所に打ち込み、シートを地面に密着させる。
- ⑥本製品は、氷点下・炎天下・降雨時にも施工可能です。硬化に要する時間は夏期1週間、冬期3週間程度（気温や湿度により異なる）。

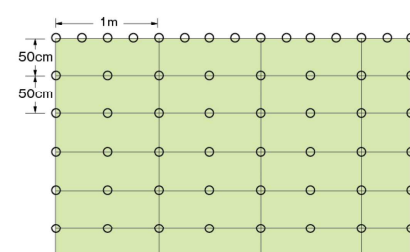
標準断面図

（切土のり面）



標準打設図

○ リングアンカー（φ7 L=200）



100m ² 当たりの本数（10×10m）	
○ φ7 L=200	481本

リングアンカー・止め釘規格、打込み位置については標準として示しておりますので、現地条件に合わせて適宜対応してください。